



記入日	西暦 2021 年 1 月 4 日 (2020 年度のチャレンジプラン)
実践団体名	岐阜県立大垣特別支援学校
実践番号 (団体内・年度内の通し番号)	4
タイトル	生活単元学習 「守ろう自分の命、家族の命」
実践担当者のお名前	山本悟 (中学部 2 年生担当・防災安全部職員) 山本隆史

実践にかかった金額	1000 円未満
実践の準備にかかった時間	数日
実践活動を実施した日時	西暦 2020 年 10 月 27 日～西暦 2020 年 11 月 20 日
実践の所要時間	上記期間のうち 2 時間×6 日 = 12 時間
実践の運営側で動いた人の人数	約 10 人
防災教育の対象者の属性	特別支援学校生徒 (中学部)・保護者/PTA
防災教育の対象者の人数	約 15 人
実践を行った都道府県と市区町村	岐阜県大垣市・愛知県豊橋市
実践を行った具体的な場所	岐阜県立大垣特別支援学校・愛知県立豊橋特別支援学校
★実践に必要な特定の能力を持った人・物品・ツール・知識等	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭内 DIG 用紙 (清流の国ぎふ 防災・減災センター) ・オンライン交流に使用する機材 (パソコン、ビデオカメラ、スクリーン等) ・Web 会議システム

達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時に自分の命を守ることができる知識や技能を身に付ける。 ・家族と一緒に家庭内 DIG に取り組み、自宅の危険な場所を知る。 ・学習したことを仲間や他校の生徒に向けて発表し、学習内容を定着させる。 	
どの力を身につけようとしたか？	知識・技能	大いに
	思考力・判断力・表現力	かなり
	学びに向かう力・人間性	かなり



実践内容・方法	<p>1. 単元計画</p> <p>○日程</p> <ul style="list-style-type: none">・生活単元学習の時間・初めは DVD 等を視聴して地震災害について復習し、調べ学習、家族との家庭内 DIG、学習発表の流れで実施した。 <p>2. 実践内容</p> <p>○シェイクアウトについて</p> <ul style="list-style-type: none">・スライドや動画を視聴し、ダンゴムシのポーズや柔らかい箱を落として物の落下や家具の転倒を体験した。 <p>○校内・家庭内 D I G</p> <ul style="list-style-type: none">・校内の危険な場所を探し、模造紙にまとめた。・家庭内 D I G の用紙を家に持ち帰り、家族と家の図面や家具の配置を記入し、危険な場所や物、対策方法を確認した。 <p>○まとめ</p> <ul style="list-style-type: none">・学習内容をまとめ、生徒の実態に応じて担当する発表内容等を決めた。・学年集会や豊橋特別支援学校との交流会で学習内容を発表した。 <p>3. 豊橋特別支援学校との防災学習交流授業</p> <p>○担当者による交流内容の検討（10月下旬）</p> <p>○Web 会議システムの接続テストを兼ねて事前打ち合わせ（11月10日）</p> <p>○防災学習交流授業</p> <ul style="list-style-type: none">・令和2年11月20日（金） 9：30～10：00・対象 両校中学部3年生生徒・岐阜県教育委員会が運用している Web 会議システムを使用・防災学習で学んだことをお互いに発表 大垣特別支援学校：家庭内 D I G で学んだこと 豊橋特別支援学校：「学防災」非常用リアカーと防災倉庫・積極的に質問したり、自分の知識を基に質問に答えたりする姿があった。
---------	--



得られた成果	<ul style="list-style-type: none"> ・地震発生時の対応についてシェイクアウト等の身を守る行動だけではなく、備蓄や家具の固定など、様々な知識や技能が身に付いた。 ・豊橋特別支援学校との交流会では、相手校の生徒の質問に自ら答える姿があり、思考力や表現力を高めることができた。 ・家族と一緒に防災学習に取り組み、実際に家庭の防災対策をした生徒もおり、家庭の防災意識や防災力の向上が見られた。 	
どのくらい身につきましたか？	知識・技能	大いに
	思考力・判断力・表現力	大いに
	学びに向かう力・人間性	かなり
課題・苦労・工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン交流には機材準備や当日の機材の調整など、ICTに関する専門的な知識のある教員が必要だった。 ・校内D I Gや家庭内D I Gで見つけた危険な場所が対策できているか調べる学習ができると良かった。 	

★運営・実践の担当者が協力を求めた人や団体（関係者）について	
関係者の名前・団体名	①愛知県立豊橋特別支援学校 ②清流の国ぎふ 防災・減災センター
関係者の説明	①2020年度防災教育チャレンジプランに取り組む特別支援学校 ②家庭内D I G用紙（屋内危険性チェック）の提供
関係者の連絡先	①0532-61-8118 ②058-293-3890



★この実践事例を通じてあなたが学んだことや誰かに伝えたいメッセージ	
伝えたい相手	
伝えたい内容	<ul style="list-style-type: none">・家族と一緒に防災学習に取り組むことで、学校で学習したことを家族に伝えられたという満足感や達成感が学習意欲をより高めた活動でした。・オンライン交流会では、初めて顔を合わせる他校の生徒とも積極的に関わり、自分たちが学習したことを伝えようとする姿が頼もしく感じました。